



## 研究員号② フォーラムでお話ししませんか？

研究グループテーマ

**一人一人が主体性を発揮できる学校づくり ～子どもの気づきを起点とした学びを目指して～**

私たち研究員は、主体性を発揮している目指す子どもの姿を「自ら課題を発見し、粘り強く取り組もうとする姿」ととらえ、子どもが課題設定を行うまでの学びの思考過程に着目しました。課題設定の思考過程を次のように定義し、子どもの気づきを起点とした学びを目指して研究に取り組みました。

### 〈目指す姿〉自ら課題を発見し、粘り強く取り組もうとする姿

#### 学びの思考過程

①気づきの発生



②気づきが知的好奇心に変化



③問いの発生



④意欲に変化



#### 対話で問いを磨く

生徒が探究の軸を意識し、目的に立ち返りながら自分事として粘り強く課題解決に向かう探究学習を目指して実践しました。小学校での学びから生じた新たな問いをもとに探究の軸を設定し、課題解決の過程で確認しながら活動を進めました。「小学校で探究した地域課題を中学校でも継続探究として深めさせたい」と考えておられる先生方、一緒に考えましょう。



#### 多様性を認め合える学級集団づくり

～福井県版ポジティブ教育の学びを活かして～  
福井県版ポジティブ教育のスキルを学習し、それを学校行事で活かす中で、個と学級集団が成長することを目指し、実践に取り組みました。福井県版ポジティブ教育に興味のある先生方、一緒に語り合いましょう。



#### 対話を通して考え続ける 道徳の授業づくり

道徳的価値の深まりに向かって、子ども同士が対話を通して考える道徳の授業づくりについて実践を行いました。子ども同士の対話の深め方や子ども主体の道徳の授業について、一緒に考えてみませんか。



#### 批判的思考を働かせた 国語の授業づくり

言葉にこだわって読むことで生まれる、子どもたちの気づきから始まる学びの実践を紹介します。「批判的思考って最近よく耳にするけど、どんなこと？」「国語の授業でどのように取り入れていくの？」日頃そんなふうにご感じおられる先生方、ぜひご参加ください。



#### 子どもの気づきを 学びにつなげる算数の授業づくり

仕掛けによって引き出した気づきから子どもたちが「やってみよう」「解決しよう」と感じるめあてを設定し、自ら学びに向かおうとする姿を目指して実践をしました。授業における子どもへの委ね方や教師の働きかけについて一緒に語り合いませんか。



嶺南教育実践フォーラムの各セッション（事前視聴動画）において、さらに詳しい実践を紹介します。研究実践をもとに一緒に考えてみませんか？

